



コンサート・グランドピアノと625席の風のホールを貸し切り！

風のホールでピアノを弾こう！ スタインウェイ編【三鷹市民限定】

ご好評につき、今年は新たに「三鷹市民枠」を設けました。この機会にぜひお申し込みください。

*市外の方でもお申込みいただける「スタインウェイ編」は、次号のMARCL+にてご案内予定です。

6月12日(水)・13日(木)

申込締切 4月14日(日)

*申込多数の場合は抽選

*申込は、お1人様1回のみ

申込方法

申込フォームからお申し込みください。▲



参加費 1時間 2,500円 *追加1人につき500円(追加は5人まで)

利用時間 (各日共通/各回1時間) *利用時間は準備と片付けを含みます。

① 9:15- ② 10:20- ③ 11:25- ④ 12:30- ⑤ 13:35-

⑥ 14:40- ⑦ 15:45- ⑧ 16:50- ⑨ 17:55- ⑩ 19:00-

対象：三鷹市民(在勤・在学含む) *付き添いの方については、この限りではありません。

*ステージ上で演奏される方全員が対象となります。当日身分証明書をご持参ください。

チケットのお求め方法 発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所：芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

*美術ギャラリー臨時休館日 4/10(水)、4/11(木)、5/9(木)、5/23(木)～5/26(日)、5/28(火)～5/31(金)

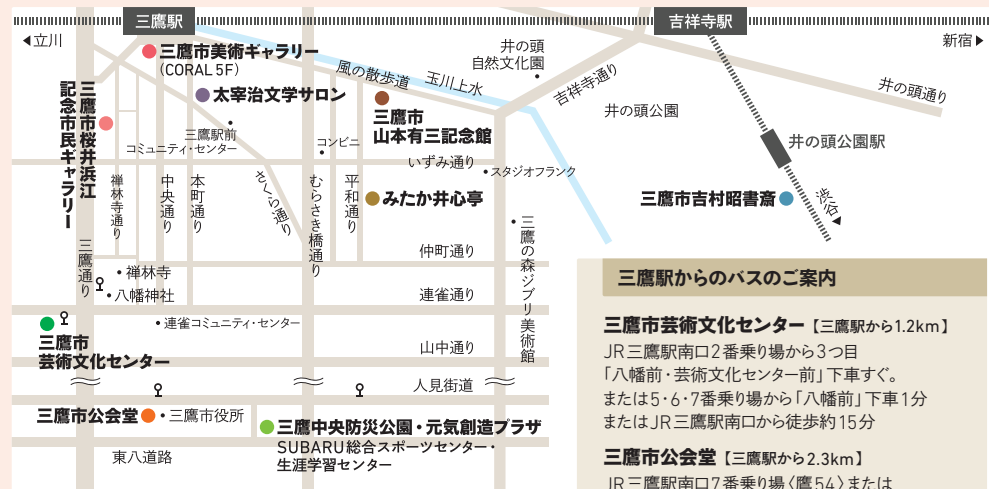
インターネット予約(要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合434円を加算してお振込みください。*お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。



三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元氣創造プラザ【三鷹駅から2.6km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

*JR三鷹駅南口9番乗り場から、みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

March 2024

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+ 176

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview

CHAiroidPLIN

スズキ拓朗×エリザベス・マリー×鳥越勇作 P3

Music

フランチェスコ・トリスターノ(ピアノ) P10

風のホールでピアノを弾こう P23

Theater

劇団 小松台東 P6

CINEMA SPECIAL

スクリーンで観たい、チャップリン P7

柳家さん喬 P9

古今亭菊之丞・古今亭文菊 P9

Literature

三鷹市吉村昭書斎 企画展示

三鷹で暮らした吉村昭 三鷹市収蔵資料展 P1

太宰治展示室 企画展示

文学と美術のまじわり P11

太宰治作品朗読会 P12

三鷹市山本有三記念館 企画展

山本有三 住まいの履歴 P13

おはなし会 P14

春の朗読コンサート P14

華道体験教室 P15

夜のお茶を楽しむ会 P15

茶道体験教室 P15

Sports

実業団選手による バレーボールつなぐスクール P16

実業団バレーボール選抜優勝大会観覧 P16

Lifelong Learning

令和6年度 三鷹市民大学学習生募集 P17

花壇サポーター養成講座 P19

三鷹の古文書を読む(初級) P20

市民講師としての

話し方やコミュニケーションを学ぶ P20



©Sato Masao

三鷹市吉村昭書斎 開館

3月9日(土) 13:00 OPEN

Pick up Literature P1-2





©Sato Masao

吉村昭書斎 開館！

3月9日(土) 13:00 OPEN! 【開館時間】10:00-17:30

作家、吉村昭は1969年に三鷹市井の頭に居を構えました。自宅敷地内に離れの書斎を建て、『破獄』(1983年)『冷い夏、熱い夏』(1984年)『天狗争乱』(1994年)など多くの作品を執筆しています。三鷹市では、この書斎を移築し、「三鷹市吉村昭書斎」として公開します。吉村の頭脳ともいえる空間をご体感ください。

所在地：〒181-0001 三鷹市井の頭3-3-17 *京王井の頭線「井の頭公園駅」から徒歩3分
休館日：毎週月曜日 *月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日および翌々日が休館、年末年始(12/29~1/4)
入館料：交流棟無料、書斎棟100円
*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料
*年間パスポート300円(購入日から1年間有効。受付にて販売)

*施設概要や詳細は、財団HPをご覧ください。

問合せ
Tel:0422-26-7500
(三鷹市吉村昭書斎)



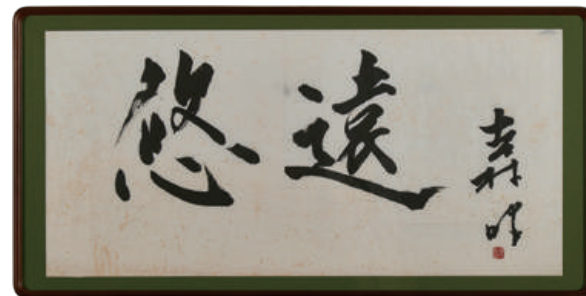
吉村昭(1927-2006) プロフィール

東京府北豊島郡日暮里町(現荒川区東日暮里)生まれ。1953年、学習院大学文政学部を中退し、文芸部で出会った北原(のち津村)節子と結婚。1966年、「星への旅」で太宰治賞受賞。同年、『戦艦武蔵』がベストセラーとなり脚光を浴びた。戦争体験者の証言をもとに執筆した『殉国』(1967年 のち改題『殉国 陸軍二等兵比嘉真一』)など戦史小説をはじめ、被災者の証言や当時の記録から災害の実相を明らかにした『関東大震災』などが評価され、1973年に菊池寛賞を受賞。徹底した取材と調査を基礎とする手法はそのままに、長編歴史小説『冬の鷹』(1974年)を発表すると、江戸時代以降の歴史小説も数多く手掛けた。2006年7月31日、79歳で永眠。

三鷹市吉村昭書斎

交流棟と移築した書斎棟の二つの棟から成ります。交流棟では、吉村と妻で作家の津村節子の著作を読むことができ、書斎棟には、往時の様子を再現した書斎と茶室、展示室があります。書斎は執筆中の吉村の姿を彷彿させる臨場感あふれる空間です。離れの建設時に茶道をたしなむ津村の希望で設えたという茶室には、吉村の筆による短冊や書が飾られていました。展示室では、吉村と津村、それぞれの文学の魅力を発信する企画展示を定期的に行います。

- 1: 額装「悠遠」
(吉村家寄託)
- 2: 短冊「悠々楽々」
(吉村家寄託)



1



2



ビックアップ

「天狗争乱」執筆中の机上 1993年撮影(三鷹市提供)

企画展示

三鷹市吉村昭書斎開館記念 三鷹で暮らした吉村昭 三鷹市収蔵資料展

3月9日(土)~2025年1月13日(月・祝)

観覧時間: 10:00-17:30 *3月9日は13:00から

*書斎棟での展示となるため、入館料(100円)が必要です。

*会期中、展示替えあり



「破獄」原稿 表紙

吉村昭は自宅離れの書斎で創作に勤しむ傍ら、近隣の人々と親しく交流しました。執筆を終え、夕食後には、近所の寿司屋で友人たちとお酒を楽しんだといいます。そのよしみから地元の講演会で講師を引き受けたこともあり。また、町内会の広報誌には自身が聞き手を務めたインタビュー記事を寄せています。荒川区日暮里の下町に生まれ育った吉村

は、三鷹市井の頭での気軽な付き合いが下町の気風に似ているといい、気に入っていました。

開館第1回目の企画展示では、近所の親しい友人に贈った品や書簡、吉村が稿を寄せた三鷹市ゆかりの刊行物など、三鷹での暮らしぶりや、吉村の素顔がうかがえる資料をご紹介します。



CHAIROIPLIN 《インタビュー》

太宰治の小説『人間失格』や、戯曲『三文オペラ』を踊り尽くしてしまうなど、ダンス×演劇の可能性を広げ、小説や戯曲や童話などさまざまなジャンルの作品を題材に、意欲的に新たな舞台を生み出し続けるチャイロイプリン！
前回の「あたま山」に続いての〈おどる落語〉は、古典落語の名作「らくだ」に挑戦！
今回はどんな想像力で、観客を魅了してくれるのか、振付・構成・演出・出演のスズキ拓朗さんと、出演のエリザベス・マリーさん、鳥越勇作さんに、お話を伺いました。

今回、落語の世界で“大ネタ”と言われる「らくだ」を、題材に選ばれた理由とは？

スズキ拓朗（以下拓朗）：「あたま山」は、とても短い落語で、10分～15分くらいで語られることの多い噺なのですが、それを1時間10分に広げて上演しました。なので今回は、もともと長い落語にチャレンジしてみたいと思って、いくつか候補が出たのですが、最終的に「らくだ」になりました。落語家さんにもよりますが、「らくだ」は短くても40分、長いと1時間を超えることもあります。その長い噺を、どうダンスにしていくな、僕たち自身もとても興味があります。見どころとしては、やはり、死体が「かんかんのう」（江戸時代に、庶民の間ではやった曲）を踊るシーンを、チャイロイプリンがどんなダンスシーンにするかですね。楽しみにしてほしいと思います。



スズキ拓朗

チャイロイプリンは、小説や童話など、さまざまなジャンルの作品をダンスにされていますが、落語をダンスにする際に、他のジャンルとは違う点がありますか？

拓朗 やはり「笑が多い」点を、どうダンスにしていくな、特徴かなと思います。落語は人生を俯瞰して捉えていて、一見悲劇と思われることも、大きく包み込んで喜劇にして、そこに人間の愛しさや温かさを描いている噺が多いと思います。逆にチャイロイプリンは、人生の一瞬を顕微鏡で見つめて、ダンスにして拡大している感じがかなと思いますね。だから、笑えるシーンはもちろんのこと、笑いの底にあるやるせない思いとか、うまくいかなかったことへの眼差しといったものを、ダンスで表現したいと思います。

お二人の役どころを教えてください。

拓朗 エリザベス・マリーは、主人公である屑屋の久六役です。この久六は気が弱く、最初は脅されて

笑えるシーンはもちろんのこと、笑いの底にあるやるせない思いとか、うまくいかなかったことへの眼差しといったものを、ダンスで表現したいと思います。

ばかりいるのですが、むりやり飲まれたお酒で態度が豹変し…という役どころです。そして、「らくだ」の兄貴分で、最初久六を脅しまくる熊五郎役を、清水ゆりが演じます。「らくだ」は、登場人物がすべて男性なので、主人公2人を女性にしたら面白いかなと。



エリザベス・マリー

エリザベス・マリー（以下リズ）：やりがいしか感じません！（笑）

拓朗 リズは、かわいらしいタイプなのに、実は芯がものすごく強い。そのギャップが、途中から豹変する久六につながるんじゃないかなと思います。

リズ 嬉しいです！チャイロイプリンでは、かわいい女性の役を演じることが多いので、今まで与えられなかった役をもらえると「よっしゃー！ やったろうじゃないかあ！」と、気持ちに乗ってきます。

拓朗 弱さの中に秘めた強さや、強そうに見える人の孤独な胸の内とか、すべての人が抱えているであろう思いを、演じてもらえたらと思います。そして、勇作さんは、八百屋か、同じ長屋の住人の、どちらかかと思っています。

リズ 八百屋、似合いそ〜（笑）。

鳥越勇作（以下勇作）：どちらの役でもどんと来いですが、確かに八百屋、少し惹かれますね（笑）。どちらの役になっているかは、見てのお楽しみということで（笑）。

今回も連動企画として『踊る設計図』を開催し、前回同様、桂宮治さんに落語（今回は「らくだ」）を語っていただきます。前回一緒にした際の、宮治さんの印象を教えてください。

勇作 とにかくパワフルで、コミュニケーションをどんどん取ってくださって。さらに、本番前に私服から和服に着替えられるとエネルギーが一段上がる感じで、落語家さんってすごいなあと思いましたね。



インタビュー

拓朗 「落語をお芝居にした舞台を何回か観たことがあるんだけど、どの舞台もだいたい想像の範囲内だった。けれど、チャイロイプリンの「あたま山」は、完全に想定外というか、想像をはるかに超えた舞台だった。ちょっと涙が出たよ。」って仰ってください。嬉しかったですね。



鳥越勇作

最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

勇作 「らくだ」という噺を調べたり、掘り下げたりすればするほど、現代に通じる、人間関係の繊細なあとあります。それぞれの人間が持っている個性こそが、人間の面白さなんだということを、ダンスを通して、伝えていけたらなあと思います。

リズ チャイロイプリンにしては、登場する人数が少なめなので、その分、ギューっと密度の濃い舞台をお届けできるのではないかと、自分自身ワクワクしていますし、皆さんにもワクワクして観てほしいです。

拓朗 「らくだ」の中に出てくる、江戸時代に流行った“かんかんのう踊り”をチャイロイプリンがどう踊るか、楽しみにしてください。そして、ダンスシーンはもちろん見どころなのですが、もしかしたら、いつものチャイロイプリンよりも演劇的要素の多い『大人のチャイロイプリン』になる予感もしています。ご期待ください！

2023年10月 三鷹市芸術文化センターにて
インタビュー：森元隆樹（当財団 演劇企画員）



ここに紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しております。

CHAIROIPLIN おどる落語『らくだ』
4月27日（土）～5月5日（日・祝）全7公演 各回15:00開演

踊る設計図『らくだ』
4月12日（金）19:00開演

「おどる落語・あたま山」
2022年4月 / 三鷹市芸術文化センター星のホール / 撮影：HARU

公演詳細は、次のページ ➡

CHAIroiPLIN おどる落語『らくだ』

CHAIroiPLINのおどる落語シリーズ最新作、堂々見参！
2024年穀雨の候、

日本が誇る話芸・落語の大ネタ『らくだ』をダンスに！
真打の大ネタとも称されるお新を、CHAIroiPLINが踊り尽くす！
人生ラクあればクダあり！みんなで落語でお気楽だ！
ラクダでラクラク道楽だ！ラクダで心が開くだよ！

振付・構成・演出 スズキ拓朗

4月27日(土)～5月5日(日・祝) 全7公演

	4/27 (土)	28 (日)	29 (月・祝)	30 (火)	5/1 (水)	2 (木)	3 (金・祝)	4 (土・祝)	5 (日・祝)
15:00	★【託】	★	★	休演	休演	●	●	●	●

★…早期観劇割引公演 【託】…託児あり

全席自由 (日時指定・整理番号付き)

【会員】前売 2,500円 / 当日 3,000円

【一般】前売 3,000円 / 当日 3,500円

【学生】前売・当日とも 2,000円 (当日学生証提示)

【高校生以下】前売・当日とも 1,000円 (当日学生証提示)

★早期観劇割引は、すべて500円引き

*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢

4歳～入場可 *3歳以下のお子様は入場できません。

託児あり *4/27(土)のみ



出演

エリザベス・マリー、清水ゆり、よし乃、
スズキ拓朗 (以上 CHAIroiPLIN)
オクイシュージ、中野英樹、
鳥越勇作、木原実優、江口斗



スズキ拓朗
撮影：HARU

CHAIroiPLIN (チャイロイプリン) とは…

スズキ拓朗が主宰する新時代型ダンスカンパニー！

個性的な身体性を持つメンバーで構成され、ダンスのみならず
ストーリー×言葉×歌×生演奏×映像などを縦横無尽に組み上げ、
ダンス×演劇の新境地を開拓！

令和元年度文化庁芸術祭新人賞、舞踊批評家協会新人賞、
日本ダンスフォーラム賞など受賞歴多数。

HP: <http://www.chairoiplin.net/>

X(旧Twitter): @CHAIroiPLIN Facebook: @CHAIroiPLIN

チケット
発売中



CHAIroiPLIN『らくだ』関連企画 踊る設計図『らくだ』

CHAIroiPLINが落語をどのようにダンスにしているか、一部お見せします！
さらに、桂宮治師匠の落語『らくだ』を一席まるまる聴いてみよう！
宮治師匠とスズキ拓朗さんのトークもありの盛りだくさん企画！

出演 CHAIroiPLIN、桂宮治 (落語)

プログラム

スズキ拓朗 (CHAIroiPLIN主宰)・桂宮治によるトーク
落語『らくだ』 / 桂宮治
—休憩—

『らくだ』ショート・パフォーマンス / CHAIroiPLIN
スズキ拓朗・桂宮治によるエンディングトーク



桂宮治

4月12日(金) 19:00開演

全席自由 (日時指定・整理番号付き)

【会員】前売・当日とも 1,350円

【一般】前売・当日とも 1,500円

【学生】前売・当日とも 1,000円 (当日学生証提示)

【高校生以下】前売・当日とも 500円 (当日学生証提示)

*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢

4歳～入場可 *3歳以下のお子様は入場できません。

託児あり

小松台東『デンギョー!』

KOMATSUDAI-HIGASHI

小松台東

安全+第一

作・演出 松本哲也

缶コーヒーを買って現場に向かう。AMラジオしか聴けない軽トラ。酔っぱらったら山谷ブルースを唄い泣く。社長が入院した。作業着が俺たちの正装。弁当食ったら日向で昼寝。社長が死ぬかもしれない。初めての給料で食ったのは寿司。二班に分かれて社員旅行。みんなで撮った記念写真。小指と親指を立てる。社長は小指と人差し指を立てていた。みんなで笑った。俺たちがデンギョーのデンコーだ。全編宮崎弁で贈る、労働者の物語

出演 瓜生和成、今村裕次郎、松本哲也、五十嵐明 (青年座)、
尾方宜久 (MONO)、佐藤 達 (劇団桃唄309)、吉田電話、
関口アナン、依田啓嗣、土星 翔 (劇団かもめんたる)、
竹原千恵、平田 舞 (演劇集団 円)

5月31日(金)～6月9日(日) 全13公演

	5/31 (金)	6/1 (土)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)	7 (金)	8 (土)	9 (日)
14:00		★【託】	★AT			●		●AT		●
18:00		★【託】							●	
19:30	★特			休演日	☆	☆	☆			

★…早期観劇割引公演 ☆…平日夜割引公演 【託】…託児あり

特…初日特典『デンギョー!』特製クリアファイルをプレゼント

AT…アフタートークあり

① 佐藤こうじによる『デンギョー!』音響解説【出演：佐藤こうじ、松本哲也】

② 出演者によるアフタートーク *出演者未定。決定次第、財団HPやXに掲載

チケット発売日 会員 4月4日(木) / 一般 4月5日(金)

全席自由 (日時指定・整理番号付き)

【会員】前売 3,100円 / 当日 3,400円

【一般】前売 3,500円 / 当日 3,800円

【学生】前売・当日とも 2,000円 (当日学生証提示)

【高校生以下】前売・当日とも 1,000円 (当日学生証提示)

★早期観劇 ☆平日夜公演は、会員・一般のみ 300円引き

*「学生」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢

*未就学児は入場できません。

小松台東

2010年の旗揚げ以降、作・演出を務める松本哲也の出身地である宮崎県を話の舞台に、現代“宮崎弁”口語演劇を行っている。のんびりとした宮崎弁から繰り上げられる小松台東の物語は、切なく可笑しく温かい。

HP: komatsudai.com X(旧Twitter): @komatsudai

あらすじ

電気工事会社の社長が入院する。しかしその理由は現場の人間に到達されず、社内の一部だけが把握していた。人望の厚かった社長。現場の人間は復帰を心待ちにするが、上層部は社長亡き後の準備を進める。大黒柱を失った社内には亀裂が生じ、バランスが崩れる。そんなある日、社長の訃報が届き、現場の人間は初めて病名を知る。いつだって本当のことを何一つ知らされない怒りと悲しみが沸き起こり、社長の葬式の日、現場の人間はある行動を起こす。

今回の公演に寄せて、

作・演出 松本哲也さんからのメッセージ

本作は、宮崎県の田舎町にある小さな電気工事店の詰所が舞台です。詰所は現場で働く職人たちの休憩所でもあり、そこには濃密なコミュニケーションが存在します。田舎特有の閉塞感があり心地よい場所とは決して言えませんが、そこで皆が笑い合ったり衝突したり共に涙を流したり、現代では薄れつつある人々の強い繋がりが今でも確かに残っている場所だと思っています。時代の移り変わりが激しい中でも、失ってはいけない人と人の在り方。それらを舞台上の生身の人間(役者)から体感してもらいたいと思っています。



演劇

6

芸術文化センター星のホール

演劇

5

芸術文化センター星のホール

スクリーンで観たい、チャップリン

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員450円/一般500円/学生400円(当日学生証拝見)

【配給】KADOKAWA

©Roy Export SAS

©Roy Export SAS

©Roy Export SAS

目を閉じれば浮かぶ、あのシーン、あのメロディ、あのフレーズ、そして—
あの姿、チャールズ・チャップリン。

何度もご覧になった方には、更なる驚きを。

初めてご覧になる方には、新鮮な興奮を。

映画史とともに生き、今なお色褪せることのないチャップリンの代表作の数々を、
ぜひ、大きなスクリーンで、お楽しみください。

『スクリーンで観たい、チャップリン』ラインナップ

チケット発売日

上映日	作品名	制作年	分数	会員	一般
2024年 5月25日(土)	『キッド』	1921	53	2024年 3月21日(木)	2024年 3月22日(金)
7月27日(土)	『モダン・タイムス』	1936	87	5月23日(木)	5月24日(金)
9月28日(土)	『独裁者』	1940	125	7月25日(木)	7月26日(金)
11月16日(土)	『黄金狂時代』	1925 1942	72	9月26日(木)	9月27日(金)
2025年 1月25日(土)	『街の灯』	1931	86	11月14日(木)	11月15日(金)
3月29日(土)	『ライムライト』	1952	138	2025年 1月23日(木)	2025年 1月24日(金)

【お客様へ】上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、製作年数が古い作品は、映像の状態(画像、音声など)が悪い場合がございます。
ご了承のうえ、ご覧いただきますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

5月25日(土) 午前の部 11:00-11:53 / 午後の部 14:00-14:53 【完全入替制】

チケット発売日 会員 3月21日(木) / 一般 3月22日(金)

いつしか、深く結びついていた、心と心に、涙が止まらない。

『キッド』

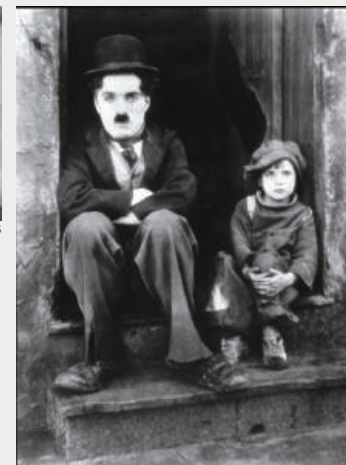
1921年/アメリカ/53分/モノクロ/サイレント/DCP
字幕翻訳: 山崎剛太郎 / 字幕補足: 大野裕之

監督・脚本・プロデューサー・編集・作曲:
チャールズ・チャップリン

出演: チャールズ・チャップリン、
ジャッキー・クーガン



©Roy Export SAS



©Roy Export SAS

ある日、放浪紳士チャーリーは、偶然捨て子の赤ちゃんを拾ってしまふ。見捨てて立ち去ろうとするが、通りがかった警官に不審がられるうちに見過ごすことができなくなり、彼は自分の家で、その赤ちゃんを育てることになる。やがて、5年の歳月が過ぎ、2人は“息の合ったガラス屋稼業”を営み始め、実の親子以上の深い愛で結ばれていくのだったが……。

子役ジャッキー・クーガンの愛くるしい演技に、思わず涙せずにはいられない、チャップリン初期の名作中の名作。

桂枝光 改め 四代目 桂橋枝 襲名記念

やなぎや さんきょう

柳家さん喬 独演会

上方落語家の“桂枝光”さんが、
上方落語の名跡“桂橋枝”を襲名されることとなりました。
その襲名を記念いたしまして、お披露目の“口上”も含めた
「柳家さん喬独演会」を、星のホールで開催いたします。

6月22日(土) 昼の部14:00/夜の部18:00開演

チケット発売日 会員3月24日(日) / 一般3月27日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

各回 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円

出演 柳家さん喬、桂 梅枝、柳家花緑、
柳家小志ん(昼の部)、柳家崑三郎(夜の部) ほか

*星の部と夜の部は、
別の演目です。

桂 梅枝

柳家花緑

©馬場道浩

独演会に寄せて
柳家さん喬

私の師匠は、五代目柳家小さん。若い頃から将来落語界を背負っていく噺家として嘱望されていた。名人先輩噺家の中で若手として活躍してきた。継いだ名前を大きくして先代に恩返しをする、一代だけで名を上げる噺家もいる。ですが、やはり芸は一代限りであると思います。先代と比べたり、何代前かの噺家と比べたりするものではない気がする。その時代のお客様が受け入れて、楽しんでくださることがその時代に生きることだと思います。でもいい名前を継ぐことで、人は関心を持ってくれる。そうすれば噺を聴いてくださる機会も増える。そうすれば更に精進する。そうすれば時代に生きる！桂 梅枝！いい名前だなー！

ここにいて きくのむよう

古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会

ここにいて ぶんきく



古今亭菊之丞



古今亭文菊

2012年に亡くなった、二代目古今亭圓菊を
師匠として仰ぎ見る“兄弟弟子”、
古今亭菊之丞と古今亭文菊の二人会を、
今年も三鷹で開催いたします。
夏の入口、高座から吹き込む、
粋な江戸の風を感じてください。

出演 古今亭菊之丞、古今亭文菊、古今亭松ぼっくり
(お囃子) 柳沢きょう社中

7月13日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員4月14日(日) / 一般4月17日(水)

全席指定 会員2,700円 / 一般3,000円 / 高校生以下1,000円 託児あり *未就学児は入場できません。



額面を超える金額での
チケット転売を禁止いたします

オークションやインターネットサイト、金券ショップ等における、額面を超える
金額でのチケット転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

予告 次号『MARCL+ 177』にて
(5月発行予定)
発売予定の主な落語公演

●桂宮治のこども寄席 7月14日(日) 未就学児の回11:00 / 小学生以上の回14:00 芸術文化センター 星のホール
●柳家喬太郎 みたか勉強会 8月3日(土) 14:00 / 18:00 芸術文化センター 星のホール
●立川志らく 独演会 8月24日(土) 14:00 芸術文化センター 星のホール
●桃月庵白酒 独演会 9月14日(土) 14:00 芸術文化センター 星のホール ほか

フランチェスコ・トリスターノ
ピアノ・リサイタル

従来の“ピアノ・リサイタル”のイメージを刷新

クラシックからテクノまで、あらゆる音楽ジャンルを横断する
新時代のコンポーザー / ピアニストが独自のグルーヴで表現する
バッハ、ラヴェル、トリスターノ

7月7日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員3月14日(木) / 一般3月19日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席4,500円・A席3,600円
一般 S席5,000円・A席4,000円
O-70 (70歳以上 / A席限定) 3,600円
U-23 (23歳以下 / A席限定) 3,000円

*U-23の中学生以上の方およびO-70ご利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

♪曲目 *曲目は変更になる場合があります。

J.S. バッハ：フランス組曲第1番 二重調 BWV812

J.S. バッハ：フランス組曲第4番 変ホ長調 BWV815

J.S. バッハ：フランス組曲第2番 ハ短調 BWV813

フランチェスコ・トリスターノ：Hello (2007) ラヴェル：夜のガスパール

フランチェスコ・トリスターノ：Circle Song / Ciacona seconda / Yoyogi reset
Pastoral / Electric mirror / La franciscana

フランチェスコ・
トリスターノ
(ピアノ)

©Breno Rotatori

GRAND DUCHY OF LUXEMBOURG
Embassy in Japan

後援：ルクセンブルク大公国大使館

バロック音楽から近・現代
の芸術音楽、ジャズ、クラブ・
ミュージックを自在に行き来
する独創的な演奏活動で知
られるコンポーザー / ピアニ
スト、フランチェスコ・トリ
スターノ。2023年10月のリ
サイタルでは、同年に始動
させた自身のレーベルinto
thefutureのリリース第1弾
として選んだJ.S. バッハ『
イギリス組曲』から第2番、
第6番と自作曲を巧みに構
成させた前半と16～17世
紀と自作曲をノンストップで
つなぎ、「組曲～on early
music～」と名付けた後半
から成るプログラムを披露。
バッハやその先達、彼らの
音楽にインスピレーション
を受けたトリスターノによ
るポリフォニー(多声音楽)
の造形美、旋律の躍動感を
浮き彫りにした高い解像度
を誇る明晰な演奏は、フロ
ア(客席)に集う聴衆の心を
一瞬にして驚嘆みにしまし
た。

今回のプログラムは、トリ
スターノのトレードマークと
も言うべきJ.S. バッハ、ラ
ヴェル、自作曲で構成され
ており、トリスターノが20
14年、16年、17年、23
年と続けて取り組んできた
(彼が“Mitaka Show”と
呼ぶ)コンサートの流れを
汲むものになります。前
半は既に録音も済ませて

2023年10月三鷹公演
©Junta Shirai

いるというJ.S. バッハのフ
ランス組曲から2014年に
初めて風のホールに登場
した際に演奏した3曲を、
後半は『Piano Circle
Songs』(2016; SONY
CLASSICAL 以下同様)、
『Tokyo Stories』(2019)
、『on early music』
(2022)からの選曲を中
心とした自作曲の数々と
ラヴェルの『夜のガス
パール』を組み合わせて
お贈りします。

コンテンポラリーな響き
と極上のグルーヴを伴った
「今に息づく古楽」として
の鮮烈なバッハ、穏やか
で透き通る音色で紡が
れるシンプルなメロディ
の美しさが際立つオリジ
ナル曲、テクノを彷彿
とさせる躍動感と高揚
感、ダンスフロアの陶
酔感が横溢するオリジ
ナル曲。そして、ラ
ヴェルが作曲したピ
アノ曲の中でも最も
至難な演奏技術を要
する傑作、『夜の
ガスパール』。ラ
ヴェルの精緻なピ
アニズム、陶酔と
耽美の極致をトリ
スターノはどのよう
にアプローチする
のか、今回もまた
興趣の尽きない
コンサートになる
ことでしょう。

鍵盤音楽の未来を拓く音楽家、トリ
スターノの見つめるその先。どうぞご
期待ください。



2023年10月三鷹公演 ©Junta Shirai



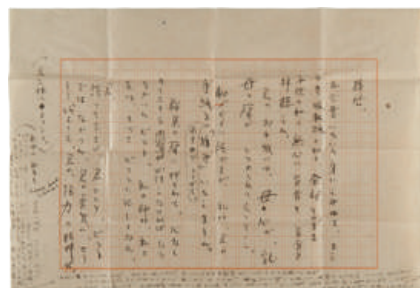
太宰治展示室 三鷹の此の小さい家

太宰 治『女性』
昭和17年6月 / 博文館
装幀：阿部合成



太宰 治『水仙』 昭和14、15年ごろ / 油絵・スケッチボード / 津島家寄託

本展では、小館善四郎、根市良三、阿部合成、
鯉崎潤、久富邦夫らとの交流をととして、美術に
造詣を深めた太宰治の芸術性に迫ります。太宰
作品のなかで美術をモチーフにした作品をはじめ、
自ら絵筆を執った油絵や画家による装幀の初版
本など多彩な資料をご覧ください。



太宰治、鯉崎潤宛書簡 昭和11年11月29日 / 鯉崎家寄託

鯉崎は太宰に聖書の知識を与えた。ピラトはイエスを処刑した総督として知られる
人物。「君、誇ってください。君一人、ピラトではなかった。」と、精神に不安をきたして
いたこの時期でも鯉崎に信頼を寄せていることが分かる。

企画展示

太宰文学と 美術のまじわり

4月13日(土)～8月18日(日)

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家
(三鷹市美術ギャラリー内)

観覧時間：10:00～18:00 観覧無料

休館日：月曜日、4/30(火)、5/1(水)、
5/7(火)～5/9(木)、5/23(木)～5/31(金)、
7/9(火)～7/12(金)、7/16(火)、8/13(火)

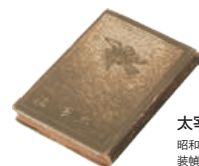


『改造』 昭和17年5月 / 『水仙』初出

物語に出てくる水仙は絵に描かれた水彩画。太宰が実際に鯉崎の
アトリエで画いたとされる水仙の絵は、木版に画かれた油絵(左上)。



太宰 治『千代女』
昭和16年8月 / 筑摩書房
装幀：阿部合成



太宰 治『風の便り』
昭和17年4月 / 利根書房
装幀：阿部合成



『人間失格』

昭和23年7月 / 鯉崎家寄託

作中ではゴッホ、セザンヌなどにも
触れ、モディリアーニらの肖像画を
主人公大庭葉蔵が「お化けの絵」
と言う場面も。太宰と美術といえば
一番に思い浮かぶ人気作。



阿部合成作、青森県にある
芦野公園太宰治の文学碑
撮影：平成29年6月19日



太宰治賛、鯉崎潤画『風景』

昭和14、15年ごろ / 油絵・スケッチボード / 津島家寄託
鯉崎のアトリエで製作したもの。

会場

●太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前CORAL5階 Tel: 0422-79-0033
【問合せ】太宰治文学サロン Tel & Fax: 0422-26-9150

【休室のお知らせ】 展示替え等にに伴い、4月12日(金)まで休室しています。

太宰治作品朗読会

【定員】各回20人 参加費無料



第168回 4月19日(金) 18:00開演 (18:50終演予定)

出演 宇井晴雄(俳優) 朗読作品 「五所川原」「雀」「青森」「嘘」

井上ひさし書き下ろしの朗読劇のほか、宮田慶子、西川信廣の舞台や朝の連続テレビ小説に
出演するなど、さまざまな舞台やTV番組で活躍する宇井晴雄さん。特に男性が主人公の太宰
作品における朗読は定評で、ベテランの語り手として親しまれています。



第169回 5月17日(金) 18:00開演 (18:50終演予定)

出演 渡邊結城(フリーアナウンサー) 朗読作品 「葉桜と魔笛」ほか

「首都圏ネットワーク」など、主にNHKの番組に出演経験を有する渡邊結城さん。初出演となる
今回は、昭和14年に婦人向け雑誌「若草」に発表された、切ない姉妹愛を描いた「葉桜と魔
笛」を初披露します。ご期待ください。

申込締切 第168回 4月4日(木) 必着 / 第169回 5月2日(木) 必着 *申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。 返信はがきに ①ご希望の回、
②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

申込・問合せ

●太宰治文学サロン
〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料
開館時間：10:00～17:30 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)



武蔵野の家



『生きとし生けるもの』(文藝春秋社 第11版 昭和12年4月)

大正15年、有三は、武蔵野の家を建設する資金が入用だったこともあり、「東京・大阪朝日新聞」に自身初となる長編小説「生きとし生けるもの」の連載を開始した。



湯河原の家

湯河原での有三は古代史の研究に没頭したが、昭和48年、86歳という高齢にして、「濁流 雑談 近衛文麿」の連載を開始した。

『濁流 雑談 近衛文麿』
(毎日新聞社 昭和49年5月)

大正15(1926)年、山本有三は、東京府北多摩郡武蔵野村(現武蔵野市吉祥寺本町)に、初めての持ち家を建てました。専門家にも相談をしたという、こだわりの行き届いた家で、居住後も執筆に集中できるよう増改築をほどこしています。昭和11(1936)年には、多忙による体調の悪化から静かな環境を求めて同三鷹村(現三鷹市下連雀)に転居。広大な敷地に建つ洋風建築で、執筆を続けながら健康を回復させていきました。戦後、三鷹の家がGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)に接収された後は、昭和28(1953)

企画展

山本有三 住まいの履歴

—活動を支えた家—

3月16日(土)～9月1日(日)



三鷹の家

有三は、代表作「路傍の石」を三鷹で執筆したが、昭和15年、検閲が厳しさを増したことからペンを折った。自由に執筆できるような社会情勢を待ちながら、邸宅を活用した公的な活動を展開させていった。



原稿「路傍の石 お月様はなぜ落ちないのか 三」

年に神奈川県足柄下郡湯河原町に古い平屋を購入し、移住しています。ここでも自らが見込んだ大工と綿密な打ち合わせを重ね、隅から隅までこだわり抜いた理想の邸宅を作り上げました。

武蔵野、三鷹、湯河原、それぞれの邸宅からは、山本有三の多彩な活動の背景にある生活の様子が浮かび上がってきます。本展では、有三の時代ごとの住まいを、関係者の残したエピソードや同時期の活動内容とともにご紹介します。

おはなし会

おとぎ話に出てくるような洋館で、おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

第59回 4月13日(土) 14:00-14:30

第60回 5月11日(土) 14:00-14:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など

語り手 おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆さま)

【対象】未就学児から小学1年生程度

*申込不要、直接ご来館ください。

【参加費】無料

*未就学児は、保護者同伴でお越しください。

*同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。



三鷹市山本有三記念館



スタンプカード配布中!
たくさん参加して、
記念品をGetしよう!



野田香苗(朗読)



藍原ゆき(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
© Ayane Shindo

三鷹市山本有三記念館 春の朗読コンサート

風薫る5月、朗読と楽器が織りなす
ハーモニーをお楽しみください。

5月24日(金)・25日(土) 各回 18:00-19:30(全2回公演)

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

【定員】35人 【参加費】300円(入館料)

申込締切 4月24日(水) *往復はがきは消印有効

申込方法

往復はがきまたは申込フォームからお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「朗読コンサート係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①希望する公演日、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号、④何を見て申し込んだかを、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込は、いずれかの申込方法で**お1人様1回限り**

*申込多数の場合は抽選(抽選結果は、当落にかかわらず5/2(木)までにご連絡します。)



▲申込フォーム

臨時休館

休館期間 3月11日(月)～3月15日(金) *期間中は有三記念公園もご利用いただけませんのでご注意ください。

申込・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間: 9:30-17:00 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料: 300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス2024」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。



華道体験教室

季節のお花を使い、生け花の基本的な作法を体験する講座です。

講師 三鷹市華道連盟

第1回 4月20日(土) 14:00-16:00

【定員】12人 【対象】華道未経験者(小学3年生以上) 【持ち物】台布巾

【参加費(1人)】小学3年生~6年生 800円、中学生以上 1,200円

申込締切 3月22日(金) *往復はがきは消印有効

今後の開催日程

第2回 8月3日(土)

第3回 2025年2月16日(日)

*詳細はMARCL+で順次お知らせいたします。

夜のお茶を楽しむ会

静かな夜の井心亭で、一緒にお茶を楽しみませんか。

講師 三鷹市茶道連盟

第1回 5月30日(木) 18:30-20:00

*講師が点てるお茶を楽しむ会です。お茶を点てる体験はありません。

【定員】12人 【対象】中学生以上(茶道経験の有無は問いません。)

【参加費】1,200円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下

申込締切 4月19日(金) *往復はがきは消印有効

今後の開催日程 **第2回 11月27日(水)** *詳細はMARCL+で順次お知らせいたします。



茶道体験教室

お茶の点て方など、茶道の基本的な作法を体験できる講座です。

講師 三鷹市茶道連盟

第1回 表千家(立礼) 6月23日(日) 14:00-16:00

*第1回は椅子に座りテーブルでお茶をいただく立礼です。

【定員】15人 【対象】茶道未経験者(小学3年生以上) 【参加費】700円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下

申込締切 5月24日(金) *往復はがきは消印有効

今後の開催日程 **第2回 煎茶(立礼) 7月28日(日)**、**第3回 裏千家(立礼) 9月7日(土)**、**第4回 表千家 12月15日(日)**

第5回 裏千家 2025年2月2日(日)、**第6回 煎茶(立礼) 2025年3月9日(日)**

*詳細はMARCL+で順次お知らせいたします。

申込方法 往復はがきまたは申込フォームから希望講座ごとにお申し込みください。

往復はがきは、下記申込先「(希望講座名) 係」宛てにお送りください。

往信はがきに、①参加希望人数(2人まで)、②参加者全員の氏名・年齢、③代表者の住所、④代表者の電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込多数の場合は抽選 *申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。

*申込は各事業につき、いずれかの申込方法で**お1人様1回限り** *各回完結で、連続する内容ではありません。



▲申込フォーム

申込・問合せ **みたか井心亭** 〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48 *JR三鷹駅南口から徒歩15分 Tel:0422-46-3922



初心者向け

東京都の実業団9人制チームの選手が、バレーボールのつなぐ楽しさを教えます。一緒にバレーボールを楽しみましょう!

4月13日(土) 9:10-11:00 (9:00受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

【対象】三鷹市内(在住・在学)の小学生

【定員】30人 *申込多数の場合は抽選 【参加費】無料

【持ち物】動きやすい服装、室内用の運動シューズ、ふた付きの飲み物、タオル、外靴を入れる袋

申込方法 講座申込システム 申込締切 3月22日(金)

主催：日本無線バレーボールチーム

共催：東京都実業団バレーボール連盟 実業団9人制一部リーグ参加チーム

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

協力：日本バレーボール協会



実業団バレーボール(男子) 9人制1部リーグ戦 兼選抜優勝大会を観覧しよう!

東京都のトップレベルの9人制の試合をぜひ会場で応援してください!

6人制とは違った面白さあり! 間近でみる臨場感あり!!

出入りは自由です! お好きな時間に応援しにきてください!

4月13日(土) 12:00-18:00、4月14日(日) 10:00-16:00

*試合の進行により、終了時間が前後する場合があります。

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

観覧無料 *観覧席での観戦となります。室内履き、外履きを入れる袋を持参の上ご来場ください。

●SUBARU 総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113
開館時間：9:00-22:00 休館日：毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

令和6年度 市民大学学習生募集！

ようこそ楽しい学びの世界へ
～私たちがつくる市民の大学～

市民大学では、「ともに学び、学びを生かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを目指して、多様な分野のコースを展開し一人ひとりの学習をサポートしています。

市民の企画委員との協働で企画した「総合コース」をはじめ、「一般教養コース」では、高齢者対象の『むらさき学苑』、子育て世代を対象とした講座や『市民講師養成コース』を開講します。この春、一緒に新しい学びを始めてみませんか。

総合コース

会場 生涯学習センター 各回 10:00-12:00

「総合コース」では、地域課題や社会問題の解決を目指してゼミナール形式の講義を行います。講義での学びを更に深めるため、自主学習日には講義内容の振り返りや意見交換、発表などを行い学習生が主体となって運営しています。年代やバックグラウンドもさまざまな市民が互いに学び合う、開かれた学びの場所として56年の歴史があります。

*カリキュラムの詳細はHPをご覧ください。

金曜日コース（3コース開講） 5/10-3/7【全30回】

【定員】各コース28人 【対象】16歳以上の市民 【保育定員】計20人



人と地球とAI社会のこれから

科学 ～AIや科学技術の進歩は人を幸せにするか～

講師 室山哲也（日本科学技術ジャーナリスト会議会長）ほか



構造的問題を抱える日本経済と不確実性を増す世界経済

経済 ～日本の羅針盤はいかに！～

講師 東郷 賢（武蔵大学国際教養学部教授）ほか



くらしの中のことばと文化

哲学 講師 中村 昇（中央大学文学部教授）ほか

土曜日コース（2コース開講） 5/11-3/8【全30回】

【定員】各コース28人 【対象】16歳以上の市民 【保育定員】計10人



教育の現在を考える

教育 講師 大内裕和（武蔵大学教授）ほか



人権と民主政治を身近な問題から考える

政治 ～女性の不在・経済の停滞・報道の責任～

講師 西田亮介（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授）ほか

一般教養コース

むらさき学苑

5/14-3/11【火曜日/全30回】 各回 10:00-12:00

会場 生涯学習センター ホール

【定員】126人 【対象】60歳以上の三鷹市民

講師 茂木 貴（国際情勢アナリスト）ほか

シニア層の皆さんが教養を高め、生きがいある豊かな生活を築いていくことを目的とした講座です。毎回多彩な講師による講義が行われ、年2～3回の社会見学では外部施設にも出掛けます。



講義の様子



社会見学の様子（味の素スタジアム）

自分のための子育て講座

6/4-7/2【火曜日/全5回】 各回 10:00-12:00

会場 生涯学習センター 学習室1

【定員】25人 【保育定員】20人 【対象】16歳以上の三鷹市民

講師 帆足 暁子

（一般社団法人親と子どもの臨床支援センター代表理事）



反抗期、思春期のお子さんのご家族を対象に、子どもの心理やその対応について、事例を交えながら学びます。子育てを通して、自分の生き方や、人生をより楽しむためのヒントを探してみませんか？

申込期間 4月1日（月）～4月14日（日）＊最終日は17:00まで

申込方法 生涯学習センター窓口・電話（9:00-21:00）または講座申込システム

受講料無料

注意事項

- ・対象は三鷹市民（在勤・在学含む）で、原則として全回出席できる方。
- ・定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみ、はがきでご連絡いたします。
- ・受講料は無料ですが、材料費等は自己負担となります。
- ・同じ日時に開催する講座を重複して申し込みことはできません。
- ・むらさき学苑は、三鷹市が募集する「東むらさき学苑」「西むらさき学苑」と重複して申し込みことはできません。
- ・保育は満1歳からの未就学児対象。保育説明会（子ども同伴）の参加必須
【保育説明会実施日（10:00-12:00）】総合コース 金曜日・土曜日：4/26（金）、子育て講座（一般教養コース）：5/28（火）

＊各コースの日程や内容の詳細、最新の情報は、講座申込システムまたは財団HPをご覧ください。

申込・問合せ

- 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521
開館時間：9:00-22:00 休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）
- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>



講座の様子

三鷹中央防災公園 花壇サポーター養成講座

花壇サポーターとして、三鷹中央防災公園の東広場にある市民花壇の企画や管理をしてみませんか。養成講座では植栽プランニングや植え付けの基礎から学ぶことができ、実践として市民花壇のメンテナンスを行います。花と緑がお好きな方のご参加をお待ちしております。

4月19日～2025年3月14日【金曜日/全12回】

*花壇サポーターの任期は2年間（今回募集の期間は2026年3月まで）

*天候等により日程は変更になる場合があります。

*7月～9月の期間中の水やり作業を、お一人につき2回程度交替で行っています。

①4/19、②5/24、③6/7、④6/21、⑤7/26、⑥9/27、
⑦10/25、⑧11/15、⑨12/13、⑩12/20、⑪2/14、⑫3/14

各回13:00～16:00 *花壇メンテナンスのみの日は15:00まで *7/26のみ9:30～11:30

会場 生涯学習センター 学習室3 ほか、
三鷹中央防災公園東広場 市民花壇

講師 安藤美奈子（ガーデナー、IHT正園芸療法士）

受講料無料

【定員】9人程度

【対象】16歳以上の方 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

申込期間 3月8日（金）～3月31日（日）必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

往復はがき申込



★12月のクリスマス・プチ講座では、押し花を使ったギフトボックスや、コキアのほうきを作ってクリスマスの飾り付けをしました。

★切り戻した植物や種をドライフラワーにするなど、お花の楽しみ方も学べます。



★有志メンバーで生涯学習センターフェスティバルに昨年参加し、押し花ギフトボックスのワークショップを開催しました。多くの来場者の方にご参加いただき、大盛況でした！

三鷹の古文書を読む（初級）

三鷹域には、たくさんの古文書が残されています。この講座では、市域の村に伝来した江戸時代の古文書を使用して、くずし字辞典を用いた古文書解読の方法と、村の特徴を紹介いたします。村を理解する上で基本的なテーマをテキストに選び、基本各回1点の古文書を読みながら、くずし字判読のコツを学ぶとともに、その内容を解説していきます。

5月16日～2025年3月20日【木曜日/全10回】

①5/16、②6/20、③7/18、④9/19、⑤10/17、
⑥11/21、⑦12/19、⑧1/16、⑨2/20、⑩3/20

各回10:00～12:00 **会場** 生涯学習センター ホール

講師 野本禎司（開智国際大学教育学部准教授）

【定員】30人 【受講料】5,000円（全10回）

【対象】16歳以上の方 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

【持ち物】筆記用具、くずし字辞典（講座内では『くずし字用例辞典 普及版/編集：児玉幸多』を使用）

申込期間 4月1日（月）～4月21日（日）必着 **申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき

往復はがき申込

オンライン決済

市民大学事業 市民講師養成コース

市民講師としての話し方やコミュニケーションを学ぶ



牛窪万里子

石井麻由子

ご自身の知識や技能を地域社会に生かし、役立てたいとお考えの皆さん、市民講師*として活躍しませんか。市民講師として必要とされるスキル「伝わる話し方とコミュニケーション」や「講座の計画の立て方」についても学べる実践的なカリキュラムです。

*ご自身の知識や技能を生かし、生涯学習の推進役として地域にかかわる方を「市民講師（ボランティア講師）」として支援します。本講座修了後は実践として「市民講師デビュー講座」（選考あり）の開催に向けたサポートも行います。

5月20日～7月8日【月曜日/全6回】

受講料無料

①5/20 講座を作るポイント1、②6/3 講座を作るポイント2、③6/10 受講生の心をつかむ話し方、
④6/17 話の構成の立て方、⑤7/1 キーワードの伝え方、⑥7/8 録画による実践とフィードバック

各回14:00～16:00 **会場** 生涯学習センター 学習室1

講師 牛窪万里子（元NHKアナウンサー、株式会社メリアンプロモーション代表取締役）、石井麻由子（元NHKアナウンサー）

【定員】12人 *申込多数の場合は抽選。市民講師として活動を希望する方を優先 【対象】16歳以上の三鷹市民（在勤・在学を含む）

申込期間 3月25日（月）～4月30日（火）必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき *市民講師として活動したいことがある方は具体的に明記してください。

往復はがき申込

修了生のアンケートより

- ・話し方を記録してフィードバックを受けることができ、とても勉強になりました。
- ・事前に情報を整理することの大切さを学びました。
- ・自身の話し癖に気付くことができました。
- ・先生が教えてくださったポイントを意識することで、話がわかりやすくなり驚きました。
- ・一緒に学んだ皆さんのおかげでさまざまな楽しい講座を知ることができ、良い経験になりました。

- 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel:0422-49-2521
開館時間：9:00～22:00 休館日：毎月第4月曜日（第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日）
- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 風のホール

 **トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア**
第88回定期演奏会
3月9日(土) 15:00 開演 チケット発売中

 **みたかジュニア・オーケストラ**
第24回演奏会
3月17日(日) 14:00 開演 チケット発売中

 **New!** 風のホールでピアノを弾こう！
スタインウェイ編【三鷹市民限定】
▶P23 **6月12日(水)・13日(木)** 申込締切日 4月14日(日)

 **セバスチャン・ジャコー** (フルート)
&  **吉野直子** (ハープ) **デュオ・リサイタル**
6月23日(日) 14:00 開演 チケット発売中 託児あり

 **New!** フランチェスコ・トリスターノ
ピアノ・リサイタル
▶P10 **7月7日(日) 14:00 開演** 託児あり
チケット発売日 会員3月14日(木) / 一般3月19日(火)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

 **柳家権太楼 独演会** 完売
3月10日(日) 14:00 開演

 **柳家花緑 独演会** 完売
3月16日(土) 14:00 / 18:00 開演

 **立川志らく 独演会** 完売
3月20日(水・祝) 18:00 開演

 **CINEMA SPECIAL**
料理が心を結ぶ、映画特集
午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始
3月23日(土)『土を喰らう十二月』 完売

 **瀧川鯉昇 独演会** 完売
3月24日(日) 14:00 開演

 **柳亭市馬 独演会** 完売
4月14日(日) 14:00 開演

 **CHAiroiPLIN おどる落語『らくだ』**
4月27日(土)～5月5日(日・祝) 全7公演
▶P3-5 チケット発売中 託児あり *4/27(土)のみ

	4/27 (土)	28 (日)	29 (月・祝)	30 (火)	5/1 (水)	2 (木)	3 (金・祝)	4 (土・祝)	5 (日)
15:00	★【託】	★	★	休演	休演	●	●	●	●

★…早期観劇割引 【託】…託児サービス

 **関連企画 CHAiroiPLIN & 桂宮治**
踊る設計図『らくだ』
▶P5 **4月12日(金) 19:00 開演** チケット発売中 託児あり

 **桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会**
5月18日(土) 14:00 / 18:00 開演 *残席僅少
チケット発売中 託児あり

 **New!** CINEMA SPECIAL
スクリーンで観たい、チャップリン
▶P7-8 午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始
5月25日(土)『キッド』 託児あり
チケット発売日 会員3月21日(木) / 一般3月22日(金)

 **New!** 小松台東『デンギョー!』
5月31日(金)～6月9日(日) 全13公演
▶P6 チケット発売日 会員4月4日(木) / 一般4月5日(金)
託児あり *6/1(土)のみ

	5/31 (金)	6/1 (土)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)	7 (金)	8 (土)	9 (日)
14:00		★【託】	★ATD	休演		●	●	●ATD	●	●
18:00		★【託】		休演		●	●	●ATD	●	●
19:30	★特			☆	☆	☆			●	

★…早期観劇割引 ☆…平日夜公演割引 【託】…託児サービス
特…初日特典『デンギョー!』特製クリアファイルをプレゼント AT…アフタートークあり

 **New!** 柳家さん喬 独演会
6月22日(土) 14:00 / 18:00 開演 託児あり
▶P9 チケット発売日 会員3月24日(日) / 一般3月27日(水)

 **New!** 柳家さん喬 独演会
6月22日(土) 14:00 / 18:00 開演 託児あり
▶P9 チケット発売日 会員3月24日(日) / 一般3月27日(水)

 **New!** 古今亭菊之丞 古今亭文菊 二人会
7月13日(土) 14:00 開演 託児あり
▶P9 チケット発売日 会員4月14日(日) / 一般4月17日(水)

三鷹市公会堂 光のホール

 **東西狂言の会** 完売
4月6日(土) 14:00 開演

 **春風亭一之輔 独演会** 完売
4月7日(日) 14:00 開演

三鷹市美術ギャラリー

 **New!** 太宰治展示室「三鷹の此の小さい家」
企画展示
太宰文学と美術のまじわり
▶P11-12 **4月13日(土)～8月18日(日) 10:00～18:00**

みたか井心亭

 **New!** 華道体験教室
第1回 4月20日(土) 14:00～16:00
▶P15 申込締切日 3月22日(金)

 **New!** 夜のお茶を楽しむ会
第1回 5月30日(木) 18:30～20:00
▶P15 申込締切日 4月19日(金)

 **New!** 茶道体験教室
第1回 表千家 6月23日(日) 14:00～16:00
▶P15 申込締切日 5月24日(金)

三鷹市山本有三記念館

 **New!** 企画展
山本有三 住まいの履歴
—活動を支えた家—
▶P13 **3月16日(土)～9月1日(日) 9:30～17:00**

 **おはなし会**
第58回 3月9日(土) 14:00～14:30

New! ▶P14 第59回 4月13日(土) 14:00～14:30

New! ▶P14 第60回 5月11日(土) 14:00～14:30

 **New!** 春の朗読コンサート
5月24日(金)・25日(土) 各回 18:00～19:30
▶P14 申込締切日 4月24日(水)

三鷹市吉村昭書斎

New! 企画展示 三鷹市吉村昭書斎開館記念
三鷹で暮らした吉村昭 三鷹市収蔵資料展
3月9日(土)～2025年1月13日(月・祝)
▶P1-2 10:00～17:30 *3/9(土)のみ13:00から

太宰治文学サロン

太宰治作品朗読会
 第167回 3月15日(金) 18:00～18:50
*申込は締め切りました。

 **New!** 第168回 4月19日(金) 18:00～18:50
▶P12 申込締切日 4月4日(木)

 **New!** 第169回 5月17日(金) 18:00～18:50
▶P12 申込締切日 5月2日(木)

SUBARU総合スポーツセンター

 **New!** 実業団選手による
バレーボールつなぐスクール
▶P16 **4月13日(土) 9:10～11:00** (9:00受付開始)
申込締切日 3月22日(金)

New! 実業団バレーボール(男子)
9人制1部リーグ戦
兼選抜優勝大会を観覧しよう!
▶P16 **4月13日(土) 12:00～18:00**
4月14日(日) 10:00～16:00

三鷹市生涯学習センター

 **New!** 令和6年度
三鷹市民大学学習生募集
▶P17 申込期間 4月1日(月)～4月14日(日)

 **New!** 花壇サポーター養成講座
4月19日(金)～2025年3月14日(金)【全12回】
▶P19 申込期間 3月8日(金)～3月31日(日)

 **New!** 三鷹の古文書を読む (初級)
5月16日(木)～2025年3月20日(木)【全10回】
▶P20 申込期間 4月1日(月)～4月21日(日)

 **New!** 市民講師としての
話し方やコミュニケーションを学ぶ
▶P20 **5月20日(月)～7月8日(月)【全6回】**
申込期間 3月25日(月)～4月30日(火)

公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
 **託児あり** このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金：500円 定員：10人
対象：1歳～未就学児 お申し込み：各公演の2週間前までに芸術文化センターへ (先着順)

*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 *U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 *公演内容等は変更になる場合もあります。
*当利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。 *公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
*情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。
*風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 *次号の MARCL+ 177 は5月発行予定です。